

【学術雑誌等（査読なし）】

- 1 小林昭菜、「シベリア抑留」研究の現状と課題―日露の先行研究から―、『異文化論文編』、法政大学国際文化学部、11号、p267-285、2010年4月
- 2 熊田泰章編、小林昭菜「ドイツ人軍事捕虜の「反ファシスト運動」1941年～1948年―「シベリア民主運動」発生のケースと比較して―」、『国際文化研究への道 共生と連帯を求めて』、彩流社、第5章 p157-178、2013年5月
- 3 小林昭菜、「ハバロフスク事件考―石田三郎の回想とソ連公文書史料を基に」、『ユーラシア研究』、48号、P14-19、2013年5月

【学術雑誌又は商業誌における解説、総説】

- 1 小林昭菜「日露米の史料活用を―シベリア抑留研究の課題」、『毎日新聞夕刊』、4面、2013年3月14日

【国内学会・シンポジウム等における発表（口頭発表、査読なし）】

- 1 小林昭菜、「ロシアの公文書に見るシベリア民主運動」、『ロシア史研究会大会』、青山学院大学、2011年10月23日

【その他研究会、研究ノート発表（査読なし）】

- 1 小林昭菜、「ロシア公文書史料調査結果について」、『シベリア抑留者支援・記録センター、シベリア立法推進会議報告会』、衆議院第二議員会館第二会議室、2011年12月26日
- 2 小林昭菜、「ロシア国立文書館史料について」、『シベリア抑留者支援・記録センター通信』、1号、P23-24、2012年2月
- 3 小林昭菜、「この一冊」、「シベリアのトランペットもうひとつの「抑留」物語」、『日本とユーラシア』、6面、2012年2月15日
- 4 小林昭菜、「研究ノートから―ソ連モンゴル日本人抑留問題の課題―米ロ史料調査から」『シベリア抑留者支援・記録センター通信』、3号、P8、2013年2月
- 5 ヌルラン・ドゥラトベコフ、エレナ・カタソノヴァ、「シベリア抑留の実態解明へ、求められる国際交流と官民協力」、法政大学市ヶ谷キャンパス（成蹊大アジア太平洋研究センター主催）
ロシア語通訳：梶山達史、小林昭菜、2013年6月1日